



公益財団法人 日本健康・栄養食品協会
日健栄協メールマガジン 4/7 (金) 配信
(2023年4月第1号)

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

◆◇◆理事長からのショートメッセージ◆◇◆

新年度となりました。気持ちを新たに、引き続き会員の皆様に役立てていただけるよう、協会活動に取り組みます。

さて、新年度の取組として5月10日(水)に5年ぶりの「トップセミナー」を開催します。企業の皆様と行政関係者等との交流の場として開催しますので、ぜひともご参加ください(詳しくは記事1をご覧ください)。

なお、3月下旬には、講師の1人である厚生労働省の福島医務技監とお会いすることができました。最近の厚生労働省の動向や健康施策に関するお話をいただくことで話が進んでいます。どのような講演になるか楽しみです。

3月14日に、神奈川県未病産業研究会フレイル分科会ワークショップがあり、岡山大学ヘルスシステム統合科学研究科 特任准教授の志水 武史先生、東京大学高齢社会総合研究機構の辻 哲夫先生と一緒に、フレイル予防の重要性とフレイル予防サービス産業への期待についてお話をする機会をいただきました。

今後、フレイル予防の重要性を神奈川県から全国に向けて呼び掛けていきたいという話もあり、私も日本健康・栄養食品協会理事長としてお手伝いをさせていただくことになりました。

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 理事長 矢島 鉄也

本日の内容

1. 【総合】 トップセミナーのご案内 (5月10日開催)
2. 【健康食品部】 2 製造所を日健栄協 GMP 適合認定工場として認定
3. 【機能性食品部】 届出後の分析実施状況公開サイト 2023 年掲載情報募集 (再掲)
4. 【栄養食品部】 2023 (第 10 期) 「特別用途食品制度の活用に関する研究会」参加者募集 (再掲)

1.【総合】トップセミナーのご案内（5月10日開催）

当協会では、5年ぶりに主に経営幹部の方を対象としたトップセミナーを開催します。

セミナーでは、行政官のトップの方から、最新の行政動向についてご講演いただきます。

また有識者の方から、様々な環境問題や少子高齢社会を迎えるにあたり、日本の未来はどの様に進むべきなのかを題材としたご講演をいただきます。

さらに行政機関の方を交えて、今後の保健機能食品や健康食品のあり方などの意見交換ができる場を設定します。企業の経営層、部門トップの方をはじめ、直接実務に携わる方にも、ぜひご出席いただきたいと思います。皆様、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時：2023年5月10日（水）13時30分から18時

場所：主婦会館プラザエフ 東京都千代田区六番町15

対象：当協会会員の役員・部長クラス等および非会員企業の方 定員 200名

お申込・お振込：5月1日（月）まで [参加申込みフォームはこちら](#)

（定員になり次第締切とさせていただきます）

参加費：会員 8,000円、一般 10,000円（税込）

■プログラム（予定）13：30～18：00

1 開会挨拶：日本健康・栄養食品協会 会長 山東 昭子

2 協会表彰式・受賞者の挨拶

3 講演 14：00～16：20

（1）行政動向について（仮題）

講演者：消費者庁長官 新井 ゆたか氏

（2）未来構想の総仕上げ（仮題）

講演者：三菱総合研究所理事長 小宮山 宏氏（第28代東大総長）

（3）行政動向について（仮題）

講演者：厚生労働省医務技監 福島 靖正氏

4 意見交換会（軽食付き）16：30～18：00

*行政官（厚労省、消費者庁等）の出席を予定し調整中

5 閉会挨拶：日本健康・栄養食品協会 理事長 矢島 鉄也

※演題は変更になる場合がありますのでご了承ください

■問合せ先 研修企画部 e-mail：kensyu@jhnfa.org TEL：03-3268-3160

2.【健康食品部】2 製造所を日健栄協 GMP 適合認定工場として認定

2023年3月31日付で2社2製造所を日健栄協 GMP 適合認定工場として認定しました。

これにより、日健栄協 GMP 適合認定工場は合計 176 となりました。

〔製造所名〕

・株式会社日本自然発酵知多 第二工場（愛知県知多郡）

<認定の範囲> 製品 GMP

・阪神化成工業株式会社 大沢野工場（富山県富山市）

<認定の範囲> 製品 GMP

■ 問合せ先 健康食品部 kenshoku@jhnfa.org

3. 【機能性食品部】届出後の分析実施状況公開サイト 2023 年掲載情報募集（再掲）

平成 30 年に消費者庁から発出された[機能性表示食品制度に関する事務連絡](#)において、届出後の分析実施状況に関する情報公開が求められています。こうした情報の公開は、消費者庁の届出ガイドラインの中でも推奨されており、事業者が取り組むべき大切な事柄ですが、千数百社を超える機能性表示食品の届出事業者のうち、情報を公開している事業者の数は未だ非常に少ないのが現状です。

当協会では、事業者による分析実施状況の情報公開を支援するため、2019 年より[機能性表示食品 届出後の分析実施状況公開サイト](#)を開設しております。このたび、2023 年に公開する掲載情報の募集を行います。機能性表示食品の届出事業者におかれましては、この機会に是非当協会の公開サイトをご利用ください。

申込締切： 2023 年 5 月 31 日(水)

詳細・申込はこちら > <https://www.jhnfa.org/kinou6.html#5a>

分析状況は代表例でも問題ありません。分析実施状況の情報管理と公開は協会が代行するので、各事業者での作業は年に一度、専用のフォーマットで情報をご提出いただくだけです。また、当協会の機能性食品部に所属の事業者は無料で、他部に所属の事業者も特別価格でご利用いただけます。詳細は、[Q&A](#) もご参照ください。

なお、当サイトを既にご利用いただいている届出事業者の方へは、別途 2023 年公開サイトへの掲載についてのご案内をお送りしますのでお待ちください。

■ 問合せ先 機能性食品部 kinousei@jhnfa.org

4. 【栄養食品部】2023（第 10 期）「特別用途食品制度の活用に関する研究会」参加者募集（再掲）

当協会では「特別用途食品制度の活用に関する研究会」参加者を年度毎に募集し、皆様と各分野の課題を確認し、行政への要望など制度活性化に向けた活動を主催しています。

研究活動は、各社共通の困り事を解決する方策検討や、制度改正や申請許可等に関する情報をいち早くキャッチできる場となります。

許可取得企業をはじめ、新規参入企業の参加もお勧めしますので、皆様ぜひご参加ください。

1 募集する 4 つの分科会

(1) <新規> 広告分科会

- (2) 個別評価型病者用食品分科会（許可基準型「経口補水液」含む）
- (3) 総合栄養食品分科会
- (4) えん下困難者用食品分科会（とろみ調整用食品を含む）

2 参加資格と開催方法等

- ・「栄養食品部」会員が対象です。
- ・基本ウェブ会議なので遠方でも無理なく参加できます（ZOOMミーティング）。

3 詳細はこちら <https://www.jhnfa.org/news-0346.html>

4 申込はこちら 4月21日（金）まで <https://fs220.xbit.jp/q654/form15/>

■ 問合せ先 栄養食品部 eishoku@jhnfa.org

配信元 公益財団法人日本健康・栄養食品協会 <https://www.jhnfa.org>

渉外広報室 e-mail : shogaikouho@jhnfa.org

* 配信先の変更などについては、総務部へお問い合わせください。

総務部 e-mail : kaiin@jhnfa.org